



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 エイベックス株式会社

コード番号 7860

URL <https://avex.com/jp/ja/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO

(氏名) 松浦 勝人

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO

(氏名) 林 真司

(TEL) 03(6447)5366

四半期報告書提出予定日 2019年2月8日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	122,621	1.3	5,952	28.0	5,691	16.8	2,417	14.4
2018年3月期第3四半期	121,075	△1.6	4,651	22.4	4,872	60.7	2,112	—

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 2,815百万円(4.0%) 2018年3月期第3四半期 2,707百万円(187.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	56.01	55.84
2018年3月期第3四半期	49.05	48.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	128,686	52,017	37.7
2018年3月期	132,887	52,460	36.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 48,555百万円 2018年3月期 48,639百万円

2 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2019年3月期	—	25.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	0.9	2,650	1.9	61.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (社名) エンタメコイン(株) 除外 1社 (社名) 1

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	45,141,500株	2018年3月期	45,062,600株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,857,198株	2018年3月期	1,976,286株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	43,158,433株	2018年3月期3Q	43,067,479株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2	サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2)	追加情報	4
3	四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1)	四半期連結貸借対照表	5
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(重要な後発事象)	9

1 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

第3四半期 連結累計期間実績	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	120,315	109,245	123,043	121,075	122,621
売上原価	86,250	77,511	90,479	86,050	87,729
売上総利益	34,064	31,733	32,563	35,024	34,891
売上総利益率	28.3%	29.0%	26.5%	28.9%	28.5%
人件費	8,823	8,551	10,008	9,843	9,936
販促宣伝費	7,928	8,338	6,581	6,773	6,931
一般経費	14,126	11,258	12,173	13,754	12,070
販管費合計	30,879	28,148	28,762	30,372	28,938
営業利益	3,185	3,585	3,801	4,651	5,952
営業利益率	2.6%	3.3%	3.1%	3.8%	4.9%

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しております。また、先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されます。

当社グループが属するエンタテインメント業界の環境としましては、音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産金額が前年同期比3.6%増の2,403億37百万円(2018年1月～12月。一般社団法人日本レコード協会調べ)、有料音楽配信売上金額が前年同期比11.5%増の478億23百万円(2018年1月～9月。一般社団法人日本レコード協会調べ)となりました。映像関連市場につきましては、映像ソフトの売上金額が前年同期比4.6%減の1,785億60百万円(2018年1月～12月速報値。一般社団法人日本映像ソフト協会調べ)となったものの、映像配信市場は、映像配信サービスのプロモーション強化や、テレビデバイス対応及び5Gの普及等ユーザーの利便性向上に繋がる環境の変化を踏まえ、今後も拡大することが予想されます。

このような事業環境の下、当社グループは、2016年5月に公表いたしました「avex group 成長戦略2020～未来志向型エンタテインメント企業へ～」に基づく中長期的な成長を実現するために、新たなエンタメ体験の提案やヒットの創出等に向けた積極的な投資及び活力ある人材を育成・登用するための環境整備といった全社的な改革に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績としましては、音楽事業において音楽ソフト作品の販売が増加したこと等により、売上高は1,226億21百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益は59億52百万円(前年同期比28.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億17百万円(前年同期比14.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて42億1百万円減少し、1,286億86百万円となりました。これは主に、投資有価証券が12億49百万円及び受取手形及び売掛金が10億80百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が46億3百万円及び流動資産のその他が32億40百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて37億59百万円減少し、766億68百万円となりました。これは主に、短期借入金35億円増加したものの、未払金が33億66百万円及び長期借入金22億93百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて4億42百万円減少し、520億17百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億70百万円及び新株予約権が2億67百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきまして、2018年5月10日に公表いたしました「平成30年3月期 決算短信」の予想を変更しておりません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2 サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、エンタメコイン㈱を設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 追加情報

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社グループ従業員の労働意欲の向上や経営参画を促すとともに、株式価値の向上を目指した経営を一層推進することにより中長期的な企業価値を高めることを目的とし、当社グループ従業員へのインセンティブ・プラン(以下、「当プラン」という。)として「従業員持株会信託型ESOP」(以下、「ESOP信託口」という。)を2017年8月に再導入しております。

1 取引の概要

当プランでは、「エイベックス社員持株会」(以下、「当社持株会」という。)へ当社株式を譲渡していく目的で設立するESOP信託口が当社持株会が取得する規模の株式を予め一括して取得して、信託の設定後約5年間にわたり当社持株会への売却を行います。

当社株式の取得及び処分については、当社と信託口は一体であるとする会計処理をしております。従って、信託口が保有する当社株式を含む資産及び負債並びに損益については、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

2 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度245百万円、161千株、当第3四半期連結会計期間186百万円、122千株であります。

3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度250百万円、当第3四半期連結会計期間212百万円

3 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,184	23,580
受取手形及び売掛金	19,963	21,044
商品及び製品	1,582	2,625
番組及び仕掛品	3,676	3,581
原材料及び貯蔵品	420	530
その他	12,770	9,529
貸倒引当金	△187	△185
流動資産合計	66,410	60,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,792	16,094
土地	29,770	29,770
その他（純額）	1,409	1,743
有形固定資産合計	46,972	47,607
無形固定資産		
投資その他の資産	5,117	4,551
投資その他の資産		
投資有価証券	7,085	8,335
その他	7,601	7,515
貸倒引当金	△299	△31
投資その他の資産合計	14,387	15,819
固定資産合計	66,477	67,979
資産合計	132,887	128,686
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,716	2,058
短期借入金	11,500	15,000
1年内返済予定の長期借入金	3,058	3,064
未払金	29,590	26,224
未払法人税等	1,100	354
賞与引当金	932	856
返品引当金	4,337	4,244
事業整理損失引当金	—	449
ポイント引当金	50	54
その他	15,781	14,287
流動負債合計	68,068	66,594
固定負債		
長期借入金	10,692	8,398
退職給付に係る負債	540	572
その他	1,126	1,103
固定負債合計	12,359	10,074
負債合計	80,427	76,668

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,275	4,333
資本剰余金	5,045	5,051
利益剰余金	43,220	42,950
自己株式	△3,798	△3,582
株主資本合計	48,742	48,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	113
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	42	△74
退職給付に係る調整累計額	△178	△236
その他の包括利益累計額合計	△102	△197
新株予約権	775	507
非支配株主持分	3,044	2,954
純資産合計	52,460	52,017
負債純資産合計	132,887	128,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	121,075	122,621
売上原価	86,050	87,729
売上総利益	35,024	34,891
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	5,228	4,935
販売促進費	1,545	1,996
従業員給料及び賞与	6,070	5,943
賞与引当金繰入額	609	856
退職給付費用	164	218
その他	16,754	14,988
販売費及び一般管理費合計	30,372	28,938
営業利益	4,651	5,952
営業外収益		
受取利息	8	11
受取配当金	6	8
為替差益	—	136
投資事業組合運用益	321	—
その他	58	50
営業外収益合計	394	206
営業外費用		
支払利息	52	58
持分法による投資損失	114	317
投資事業組合運用損	—	82
その他	7	9
営業外費用合計	174	467
経常利益	4,872	5,691
特別利益		
新株予約権戻入益	86	231
事業分離における移転利益	—	56
特別利益合計	86	288
特別損失		
減損損失	—	304
事業整理損失引当金繰入額	—	449
事業整理損	—	336
持分変動損失	—	97
投資有価証券売却損	—	40
固定資産除却損	8	8
為替換算調整勘定取崩額	179	—
特別損失合計	187	1,235
税金等調整前四半期純利益	4,771	4,743
法人税、住民税及び事業税	1,232	2,305
法人税等調整額	873	△472
法人税等合計	2,105	1,832
四半期純利益	2,665	2,910
非支配株主に帰属する四半期純利益	552	493
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,112	2,417

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	2,665	2,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	96
繰延ヘッジ損益	5	—
為替換算調整勘定	215	△67
退職給付に係る調整額	△111	△52
持分法適用会社に対する持分相当額	△72	△72
その他の包括利益合計	42	△95
四半期包括利益	2,707	2,815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,153	2,321
非支配株主に係る四半期包括利益	554	493

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。